

全238区画のエコタウン「ライフアソート横須賀サンサタウン」 全国住宅産業協会『第4回優良事業表彰』受賞

株式会社リビングライフ(本社：東京都世田谷区、代表：炭谷久雄)は、株式会社アサカワホーム(本社：東京都立川市、代表：細渕弘之)、有限会社三嘉(本社：神奈川県横浜市、代表：黒川賢治)らと共に分譲した、全戸に太陽光発電を標準装備した大規模宅地分譲プロジェクト【ライフアソート横須賀サンサタウン】において、一般社団法人全国住宅産業協会主催の『第4回優良事業表彰』戸建分譲住宅部門(大規模戸建分譲事業)で優良事業賞を受賞致しました。

東日本大震災を経て、神奈川県では、太陽光発電を中心とした次世代エネルギー供給モデルの構築を目指した「かながわスマートエネルギー構想」を推進されています。【ライフアソート横須賀サンサタウン】はこの構想に賛同し、全戸に太陽光発電を設置することを建築条件とし、エネファーム等を導入することで、ゼロエミッション構想や電気エネルギーの自給自足を目指した、災害に強く、環境に優しいまちづくりを実現しました。

【ライフアソート横須賀サンサタウン】が誕生するのは、横須賀市森崎3丁目(森崎小学校隣。日産自動車森崎独身寮の跡地)、京浜急行「北久里浜」駅徒歩15分、標高約50mの高台に位置していま



現地空撮(平成25年12月撮影)

す。約4万1372㎡の広大な面積に、238区画の宅地と、二つの公園、街区中央の自治会館には、防災備蓄庫・警備会社の待機所を設置しました。建物・屋根の色彩や外構等については、ガイドラインを策定し、住宅団地として統一感を持たせています。更に、タウン管理やタウンセキュリティを導入することで、まちなみの維持や防犯にも配慮しています。また、建築条件付宅地分譲であるため、購入者の自由度の高い注文住宅を建てられることができ、土地と太陽光発電付の建物を合わせて2000万円台後半から3000万円台中盤という、20代・30代のファミリーが購入しやすい価格帯で提供しました。

◇「優良事業表彰」とは：会員が手掛けたプロジェクトのうち、社会性や商品企画・デザイン・街並み・周辺環境との調和など、良好な住環境を形成する創意工夫に優れたプロジェクトを表彰する。

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社リビングライフ

ディベロップメント事業部 営業本部 メディア推進課

Tel: 03-5480-6170 担当：伊藤